

セラミック治療まとめ/セラミック治療の分け方

オールセラミック

セラミックのみで出来た被せ物や詰め物です。
金属や歯科用プラスチックを使わない場合の治療の総称です。

プレスセラミック CADセラミック

ニケイ酸リチウム使用

製造方法により、プレスセラミックとCAD/CAM
ブロックから削り出す2種類に分けられます。

- ・透明度が高く、患者様の歯の色になじみやすい。
- ・汚れが付きにくく、ニオイの原因にもなりにくい。
- ・着色の心配がない。

といった特徴があげられます。

イボクラー社製e.maxなど

医院ホームページに書かれているe.maxといった名前は各社から販売されている製品名の一つです。

様々な種類が各社から販売されており、歯科技工士が選択して歯科医師に提案する機会も多いです。

ご自身のお口の中に入る被せ物ですので、信頼できる材料を使っているか把握しておく必要があると考えております。

フルジルコニア ジルコニアレイヤニング

ジルコニア（二酸化ジルコニウム）使用

ジルコニアディスクと呼ばれる焼き上げ前の素材をミリングマシンと呼ばれる加工機器を使用して、歯の形に削り出し、約1500℃で焼き上げます。その後の製作方法で二種類の被せ物に分けられます。

①強度を活かし、着色のみで仕上げるフルジルコニア

②より自然に見せるため、セラミックを何層にも盛り焼き上げるジルコニアレイヤニング

セラミック素材の中でも強度が高いため、複数の歯の治療が必要な時や破損の可能性が考えられる時に選択します。

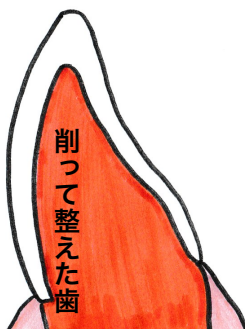
汚れが付きにくいので、ニオイの原因にもなりにくい。着色の心配がない。といった特徴があります。

松風社製スープラなど

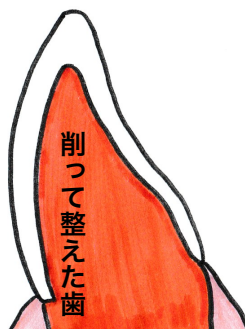
ジルコニアディスクと呼ばれる材料も各社から様々な種類が販売されており、歯科技工士が選択して歯科医師に提案する機会が多いです。

ご自身のお口の中に入る被せ物ですので、信頼できる材料を使っているか把握しておく必要があると考えております。

プレスセラミック 構造
白色部：e.max等+着色



フルジルコニア 構造
白色部：ジルコニア+着色



ジルコニアレイヤニング 構造
白色部：ジルコニア+着色
青色部：セラミック+着色

